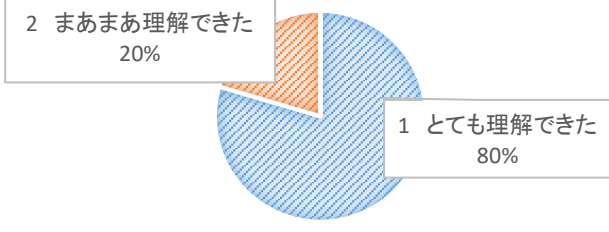
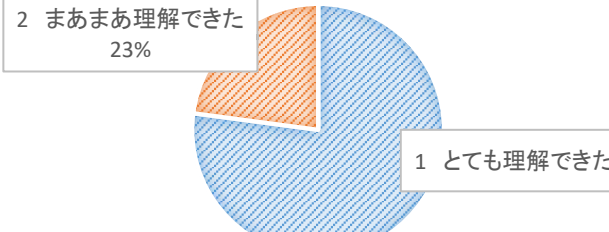
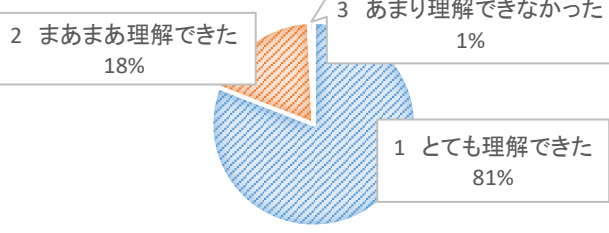
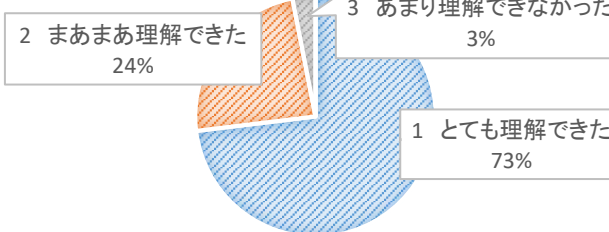


令和5年度 地域学校協働活動コーディネーター養成講座【第1回】 振り返りアンケート集計

<p>Q: 講義・演習の内容の理解はできましたか？ (1:とても理解できた 2:まあまあ理解できた 3:あまり理解できなかった 4:ほとんど理解できなかった)</p>	<p>理由等 (一部抜粋)</p>
<p>【講義】地域学校協働活動コーディネーターに求められる役割と意義</p>  <p>2 まあまあ理解できた 20%</p> <p>1 とても理解できた 80%</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●目的を共有し、各々が自分の所属する場所で頑張る。課題により、一緒に活動したほうが良い場合に(必要があれば)一緒に活動するという内容がとてもよかった。 ●目標共有の大切さ、大変でもそれを乗り越えてでもやるべきことがある。 ●学校を核とした地域づくりというのは常に教職員と地域住民とが一緒に活動しなくても良いという事を聞いて、自分は今まで難しく考えていたんだと思いました。 ●学校運営協議会の立場からの理解はしていたつもりだが、地域学校協働活動の立場から理解することができた。
<p>【演習】子供が抱える課題の理解</p>  <p>2 まあまあ理解できた 23%</p> <p>1 とても理解できた</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●同じグループの人に小・中学生との交流がある方や先生・保護者がいたため、初めて具体的な課題を聞くことができた。 ●子どもも大人も(保護者・教職員)コミュニケーションを図ることが十分できていなく、場や機会を作ることが必要だと感じました。 ●子どもの課題は大人の課題。大人の情報のアップデートは必須だと感じました。 ●立場が異なると、見える課題も異なっており、視野が広がった。 ●子どもの課題について役割は異なっても、方向性は揃えていけると感じた。
<p>【講義】学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的推進</p>  <p>2 まあまあ理解できた 18%</p> <p>3 あまり理解できなかった 1%</p> <p>1 とても理解できた 81%</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●目指すところは同じ方向に向き、一緒に活動していくことで一体化することが大切と理解した。 ●学校運営協議会の進め方など具体的に聞くことが出来てよかった。 ●未来を生きる子供たちをどのように育てていくかは、学校と地域がしっかり話し合うことが大切であり、当事者意識をもって多様な他者と関わりながら取り組んでいくことが鍵となることがわかりました。 ●目指すものを共有化し、しっかり対話をしていくことが大切だという事がわかりました。 ●CSでは、いう事を聞いてもらうために意見するのではなく、必要性を感じてもらおう事という事を理解した。CSでは承認だけではなく、対話をする場所であることが理解できた。
<p>【演習】学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的推進に向けた熟議</p>  <p>2 まあまあ理解できた 24%</p> <p>3 あまり理解できなかった 3%</p> <p>1 とても理解できた 73%</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●話し合うことで具体的にになっていく過程がわかり、ファシリテートの大切さも実感できました。 ●同じような課題であっても、多様な方法で解決することができるという事が分かった。 ●様々な立場の方と課題を共有し、解決策を考えることで、新たな視点に気づくことができた。 ●対話が重要で、自分たちの思いを十分に伝え、目標を共有し、自分事として取り組みを充実していく必要があることを改めて学びました。 ●熟議となるようにするためには、皆がお互いの意見を聞く、いったん受け止めることが大切だと再確認した。
<p>Q: 研修会で学んだこと【自由記述】 (一部抜粋)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●自身も含め、保護者の意識改革が大切であると感じました。 ●地域学校協働活動、コミュニティ・スクール、学校運営協議会についての理解が整理されました。熟議のやり方を学び、多くの考え、意見が出るすばらしさを知りました。勉強になりました。 ●熟議することの大切さを演習を通じて実感いたしました。立場の違う参加者をグループにいただいたおかげで、意見の幅が広がり、大変学びが大きかったです。 ●最終的な結論が出なくとも、熟議を通して課題について共有しながら進めることで何らかの動きが始まることを感じる機会を得られました。本校の学校運営協議会の進め方の改善が必要です。早急に取り組む必要がありそうです。 ●地域の人と一緒に何ができるのか柔軟な発想をしていくことが大切。そのためには多様な人とリラックスしてしっかり話をすること。 ●学校、保護者、地域のそれぞれの立場で、当事者意識をもって関わりあうこと、それぞれの役割を分担しながら担うことで、課題解決に取り組みながら、未来を生きる子供たちを育てていきたいと思います。 ●異世代・異なる立場の人と関わるのが大事。大人が意識を変えていかなければいけない。